

# (別紙) 水道・ガス自動検針サービスの概要

p1

- 水道・ガスの検針データ等を、電力スマートメーター通信ネットワーク（以下、電力SM通信ネットワーク）を通じて収集し、事業者様にお届けします。
- 本サービスにより、検針業務の効率化や検針員不足の解消、保安業務の高度化等、様々な社会課題の解決に貢献できると考えます。

## つなげる

検針業務の効率化  
漏水・ガス漏れの早期発見



## はこぶ

電気事業者は、自動検針や遠隔制御等を実施  
コスト削減・業務効率化を実現



## とどける

検針データ等を活用し、  
見える化等へ応用も可能



青森県さまのスマート水道メーター実証試験の範囲

水道・ガス事業者様  
(メーター、無線端末)

東北電力ネットワーク  
(電力SM通信ネットワーク)

水道・ガス事業者様  
(料金計算システム)

- 電力SM通信ネットワークを活用した共同検針により、  
『安定、安心、安価』な遠隔自動検針の実現を目指します。

## 安定 通信品質の安定

- 電力スマートメーターは水道・ガスメーターの近傍に設置される可能性が高く、最適な電波経路を自動選択するため、安定した通信環境が期待できます。
- 電力SM通信ネットワークを使用し、大手キャリアの停波に伴う対応※が発生しません。  
※ 4G停波に伴う5Gへ切替えなど
- 管内に62の事業所があり、最寄事業所による迅速な現場対応が可能です。

## 安心 高セキュリティ

- スマートメーター専用の通信回線を使用し、暗号化も定期的に見直ししています。
- 24時間365日の体制によりウィルス検知、不正アクセス、システム障害を監視しています。

## 安価 インフラ資産の活用

- 管内全エリアに設置された電力スマートメーターで形成される通信ネットワークを活用し、安価な料金の実現を目指します。
- 共通仕様採用により、将来的な調達コストの低減が期待できます。

